特集

ごみ減量とリサイクルは持続可能な未来へのカギ

自分が出している「ごみ」どのくらいか知ってますか

令和４年度、三好市の家庭ごみ排出量は資源物を除くと６０８９ｔ（トン）でした。近年、ごみ総量は減少していましたが、令和４年度は前年度より約４％増加しました。市民一人当たりでは２５８kg（キログラム）のごみを捨てたことになります。また、資源物回収量も前年度より増加して７９４ｔで、一人当たり年間で34kgリサイクルしたことになります。

ごみの総量は年々減少傾向です。しかし、その主な要因は人口減少で、市民一人当たりで計算すると減少しておらず、家庭ごみに占める資源物の割合も横ばいの状況にあると言えます。

市民の皆さんにさらなるごみの減量と資源化を進めていただくために、今年４月から「燃やすごみ」と「燃やさないごみ」の有料化を導入しました。つまり、これらのごみから資源物を最大限仕分けすることは自分のお財布に優しい取り組みなのです。

まだまだ出来るリサイクル そしてごみ減量へ

令和４年度に清掃センターに搬入された家庭ごみの内訳をみると、「燃やすごみ」が圧倒的に多く、約75％を占めています。一人当たりの排出量に換算すると、年間で２２２kg、１日当たりでは約６００gを廃棄していることになります。もったいないことに、この中にはリサイクルが可能な資源物が含まれています。それに引き換え資源物は、家庭ごみの内わずか12％程度で、毎年ほぼ同じ割合です。

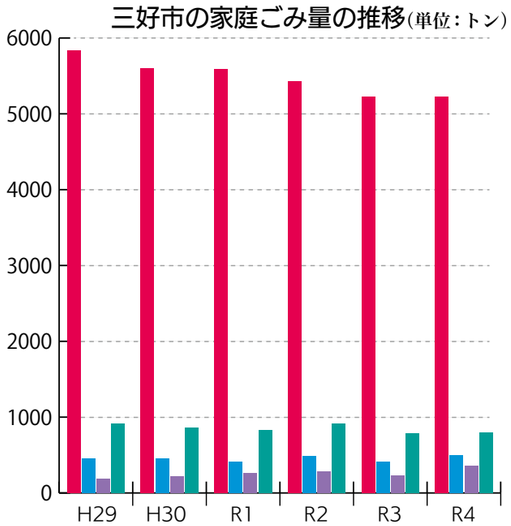
今日からは、燃やすごみと燃やさないごみに資源物が含まれていないかしっかり確認・分別をしましょう。

? 資源物ってなに？

リサイクルするために分別して出された

ペットボトル　かん
プラスチック　びん
トレイ・発泡スチロール
紙類　布類
乾電池　のこと

これらは収集日に出すか、三野町・井川町・池田町にある資源物集積施設に持ち込めます。



三好市の家庭ごみ量の推移　※事業系ごみを除く

ごみの種類と総量（市民１人当たりのごみ）	H29	H30	R1	R2	R3	R4
燃やすごみ	5,841t（216kg）	5,602t（213kg）	5,585t（218kg）	5,428t（219kg）	5,229t（216kg）	5,230t（222kg）
燃やさないごみ	457t（17kg）	454t（17kg）	410 t（16kg）	488t（20kg）	410t（17kg）	500t（21kg）
大型・複雑ごみ	189t（7kg）	223 t（9kg）	259t（10kg）	283t（11kg）	226t（9kg）	359t（15kg）
資源物	911t（34kg）	865t（33kg）	830t（32kg）	816t（33kg）	786t（33kg）	794t（34kg）
合計	7,398t（274kg）	7,144t（272kg）	7,084t（277kg）	7,015t（283kg）	6,651t（275kg）	6,883t（292kg）

全体の75％

全体の12％

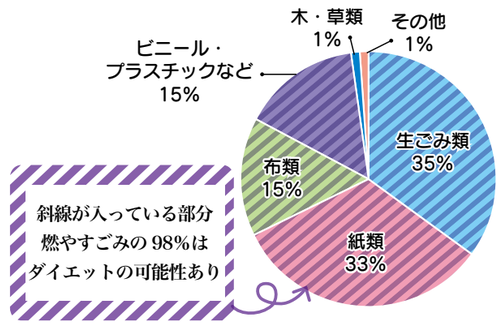
三好市の人口の推移（単位：人）

	H29	H30	R1	R2	R3	R4
12月末時点人口	26,952	26,235	25,568	24,770	24,115	23,530

「燃やすごみ」をダイエットしましょう

令和4年度にみよし広域連合清掃センターが行った「ごみ質分析調査」では、燃やすごみに一番多く含まれているのは生ごみ類でなんと35％でした。生ごみ類は少し工夫すると重さも量も減らすことができます。また、紙類・プラスチック類・布類にはリサイクル可能な資源物が含まれたまま捨てられています。あなたが捨てようとしている燃やすごみ、実はもっともっと減らせます。

燃やすごみの内訳



生ごみは ほとんどが水分です

生ごみは捨てる前にしっかり水切りして水分を減らすと軽くできます。毎回生ごみを絞るだけで、重いごみ出しが楽に感じるかもしれません。

ごみの焼却処理は水分量が多いと燃焼効率が悪くなり燃料費や施設のメンテナンス費用が増えてしまいます。つまり、生ごみを水切りすることは焼却コストの軽減に役立つのです。加えて、水分の少ないごみは、焼却時の二酸化炭素の排出量を抑えることができるため環境配慮にもつながります。

生ごみをしっかり水切りすると良いことづくし
- 悪臭の軽減
- 燃やすごみの減量
- 処理費用の削減
- 二酸化炭素排出抑制

野菜くずや果物の皮は新聞紙等を使って乾燥させるとなおgood

不要になったCDやペットボトルと市販の水切りネットを使った水切り方法

動物にごみを荒らされないように自衛しましょう

燃やすごみの出し方次第では、カラスなどにごみを荒らされ、餌付けしているのと同じことになってしまいます。カラスは学習能力が高く、餌があった場所を記憶するといわれています。また、嗅覚より視覚が発達しているため、ごみ袋の中でも透けて見える生ごみを認識しますし、繰り返し同じごみ捨て場を荒らします。一方、ネコは嗅覚が優れているため、袋から臭いが漏れない工夫が必要です。生ごみをクーラーの室外機から出る風で乾燥させると、匂いが少なくなるためおすすめです。

ごみ出し後の対策として金網製の集積箱や専用ネット、折り畳み式のごみ箱が販売されています。防鳥ネットを使ってDIYする場合は、袋をついばむことができないように網目の大きさに気をつけてください。ネットをかける場合は隙間を作らないようにし、ネットの周りにクサリなどの重しをつけると荒らされにくくなります。

ネットはゴミ袋の前や横に隙間ができないように巻き込む

カラス対策

生ごみは、外から見えないように指定袋の奥に隠す。新聞紙などにくるんでから袋に入れる。

ネコ対策

生ごみの水分を切り、乾燥させて臭いを減らす。袋の口をしっかりとしばる。

さらに一歩

生ごみ処理機などでごみ減量しましょう

家庭で生ごみの減量ができ、生ごみを家庭菜園の堆肥として再生できる生ごみ処理容器の購入費補助制度を実施しています。補助枠に限りがありますので、早めにご検討ください。詳しくは、環境課または各支所に、必ず購入前にお問い合わせください。

- 電気式生ごみ処理機
  1世帯1台まで
  購入金額の1／2
  上限額 2万円
- 生ごみ処理容器（コンポスト）
  1基につき上限額 3千円
- EM容器
  1基につき上限額 千円

生ごみの重み
悪臭
コバエが気になる
などの悩みを
解決できる

お菓子の箱もチラシもまとめてリサイクル

新聞、段ボール、紙パックなどの紙類は、燃やすごみに混ぜないで資源物として出しましょう。燃やすごみにはリサイクルできるはずの紙類が33％も含まれています。特に意識していただきたいのは、「ざつ紙」です。お菓子などの箱、包装紙、紙芯、封筒、パンフレットなどは、紙袋につめて、ひもで十字に縛って資源物として出してください。

ざつ紙の出し方

紙袋に入れ、ひもで十字に縛って出す

少量であれば雑誌にはさんで出す

束ねて、ひもで十字に縛って出す

ざつ紙の出し方の注意点

- ガムテープなどでとめない
- 段ボールと混ぜない
- 紙以外のプラスチックや金属部分はとりはずす

ざつ紙として出せないもの

「プラマーク」が資源物を見分ける味方

袋やボトル、容器、食品トレー、キャップ類、外装包装類などのプラスチックは、分別することで繰り返し使用できます。中身や汚れを取り除き、水洗いをしてからプラスチック専用袋で出してください。

プラスチック製品はたくさんありますが、本体やラベルなどに「プラマーク」が付いていれば、リサイクル可能です。逆に、材質はプラスチックでもプラマークがない物や、商品そのものがプラスチックのバケツや洗面器、おもちゃ、コップや皿、ハンガー、弁当箱などはリサイクルの対象になりません。

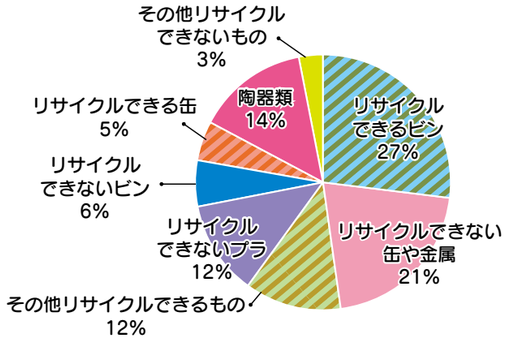
水洗い・水切り・分けるだけで「燃やさないごみ」が資源物に

燃やさないごみには、分別すればリサイクルできるはずの「びん」が27％も含まれています。びんは指定袋を定めていないため「中身の見える袋」に入れて資源物の日に出してください。燃やさないごみの指定袋に入れてしまうと、燃やさないごみとして破砕処理されてしまいます。びんをリサイクルするには水洗いと水切りをして分別するだけです。金属製のふたは燃やさないごみで出してください。

他にも、「リサイクルできる缶」や「プラスチック・小型家電品・乾電池」を合わせると、燃やさないごみには資源物が44％も含まれています。「かん」はびんと同じく水洗いと水切りをして指定袋に入れるだけで資源物にできます。

まずは、びんとかんを、もっと「敏感（びんかん）」に分別しましょう。

燃やさないごみの内訳



化粧品・薬のびん・コップなどのガラス製品は材質が異なるため、燃やさないごみで出してください。また、割れたびんも燃やさないごみに出してください

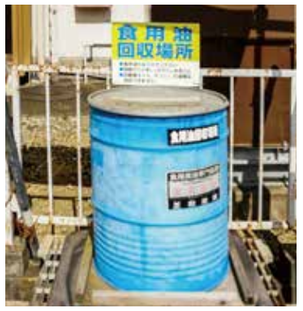
スプレー缶は必ず中身を使い切り、穴を開けずに危険ごみ（別袋）で出してください

食用油、実はリサイクルできるんです

専用回収場所にて、不要になった食用油の回収を行っています。

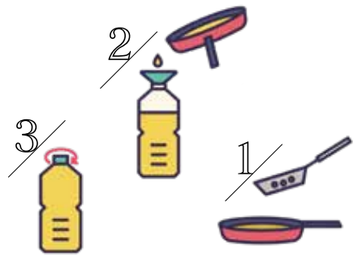
油を排水溝に流すと、排水管の詰まりや悪臭の原因になるだけでなく、谷や川の水質を悪化させ、生き物が棲めなくなる原因になります。油が流れ込んだ合併浄化槽では適正な維持管理が難しくなるため、生活排水が浄化されないまま放流されかねません。もしも、スプーン1杯分の油を川に流してしまうと、元に戻すために300リットル浴槽20杯分もの水が必要になってしまいます。

美しい水環境を守るためにも、廃食用油をリサイクルしましょう。



専用回収場所への出し方

- 廃食用油は必ず冷まし、油かすなどの不純物を除いた後、使用済のペットボトルに入れて、ふたをしっかり閉めてください。
- 未開封の食用油は、元の容器のまま持ち込みください。
- 回収できるのは、食用油のみです。エンジンオイルなどの機械用油、ガソリン、灯油などは絶対に持ち込まないでください。



回収場所

- 本庁舎
- 第2分庁舎
- 環境課（池田資源物集積所）
- 各支所（三野支所を除く）
- 三野資源物集積センター
- 井川資源物集積所

資源を長く大切に水平リサイクル

水平リサイクルという言葉を聞いたことがありますか？リサイクル前と後で用途を変えない資源循環の方法で、再生しても元々の製品と同等の品質を保つことができます。

三好市では7月4日に使用済みペットボトルをペットボトルに再生させる協定を大塚製薬株式会社、豊田通商株式会社、四国合同通運株式会社と結びました。

資源物で出されたペットボトルは原料であるペレットに加工され、再びペットボトルへ生まれ変わります。

さらに一歩　なくそう「食品ロス」

「食品ロス」とは、まだ食べられるにもかかわらず、捨てられてしまう食品のことを言います。日本における食品ロスは、年間522万t（令和2年度推計）です。事業系では規格外品、返品、売れ残り、店での食べ残しなどが原因で、家庭では食べ残し、直接廃棄、過剰除去などが原因で捨てられています。これを減らすためには、事業者、家庭双方で取り組む必要があります。

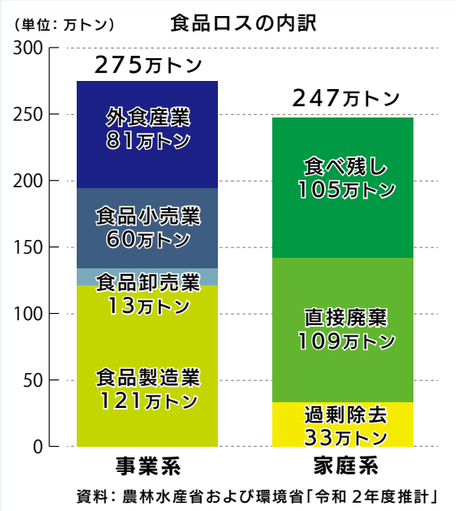
買う時に意識して「てまえどり」

まず、私たちがすぐ始められるのは『てまえどり』です。てまえどりとは、「すぐに食べる場合、商品棚の手前にある商品や期限の迫った商品を積極的に選んで買う」ことです。意識ひとつで売れ残りによる食品廃棄を減らすことにつながります。

捨てる前に再確認「賞味期限」

家庭内での食品ロスにもご注意ください。食品ロスの約半分は家庭で発生しています。期限を過ぎた食品を捨てる際、「消費期限」と「賞味期限」の違いは意識していますか。どちらも未開封かつ推奨された保存方法で保存した場合の期限になりますが、消費期限は「食べても安全な期限」賞味期限は「美味しく食べることができる期限」です。賞味期限は過ぎてもすぐに廃棄せず、自分で食べられるかどうかを判断することも大切です。

他にも使い切れる分だけ買う、家にある食材・食品をチェックするなど、出来ることはたくさんあります。食品ロスを減らすことはごみの減量に直結します。食べ物が痛みやすい時期ですので、安全に注意しながらちょっと意識してみませんか。



資料：農林水産省および環境省「令和2年度推計」

あなたの手からリサイクルで未来へ贈り物を

生活する中で必ず出るごみですが、まだまだ減らすことができると思いませんか。今、ごみを資源にできるのは、ごみを出している私たち自身です。

ごみの処理費用は市民皆さんの税金です。ごみが減れば、その分、教育や福祉などの幅広い分野に税金を使うことができます。誰のために分別するの？それは、あなた自身のためであり、三好市の未来のためです。

三好市の豊かな生活環境と美しい自然を次の世代に引き継ぐためには、私たちのごみ減量に対する意識と行動が不可欠です。

あらためて今日から、ごみ減量化とリサイクルの推進に積極的にご協力ください。一人ひとりの行動が大きな原動力です。まずは、ご家庭であなたの実践をお願いします。

ごみの分別に悩んだ時は

「家庭ごみの分け方・出し方ガイドブック」

「家庭ごみのガイドブック」では分け方・出し方を詳しくを紹介しています。市役所（正面玄関）、環境課、各支所などで配布のほか、ホームページにも掲載しています。

三好市ホームページ

お問い合わせ先
三好市環境課
☎72-3436